

DSRCとは？

Dedicated Short Range Communication

狭い範囲での双方向通信を行う無線通信方式の一種

高速道路本線上を中心に設置されたITSスポット(※31ページ)と、DSRC車載器間での双方向通信により、道路上の渋滞や、事故、合流など、刻々と変わる情報を、リアルタイムに音声で案内します。

従来のETC機能に加えて、より安全で快適なドライブを実現する安全運転支援情報を提供します。



利用エリアは順次拡大予定です。
下記ホームページでご確認ください。

http://www.mlit.go.jp/road/ITS/j-html/spot_dsrc/index.html

国土交通省 国土技術政策総合研究所

● ITSスポットの案内内容は、変更される場合があります。

■ カーナビゲーションと接続することで、よりわかりやすく前方の道路状況をリアルタイムに配信される音声と画像で案内します。音声と画像でわかりやすく案内することで、より安心して快適なドライブをサポートします。

- 機種によっては、サービスエリアや道の駅のITSスポットで、インターネットに接続できます。(※30ページ)
- DSRC対応カーナビゲーションおよび別売の専用接続コードが必要です。(※30ページ)

■ 決済サービスにも対応予定

有料駐車場やドライブスルーなどの料金支払いを、ICクレジットカードで決済するシステムも予定されています。

- 決済サービスをご利用いただくには、決済サービスに対応したDSRC対応カーナビゲーションとの接続が必要です。
- ETC専用カードでは、決済サービスはご利用になれません。

安全運転支援

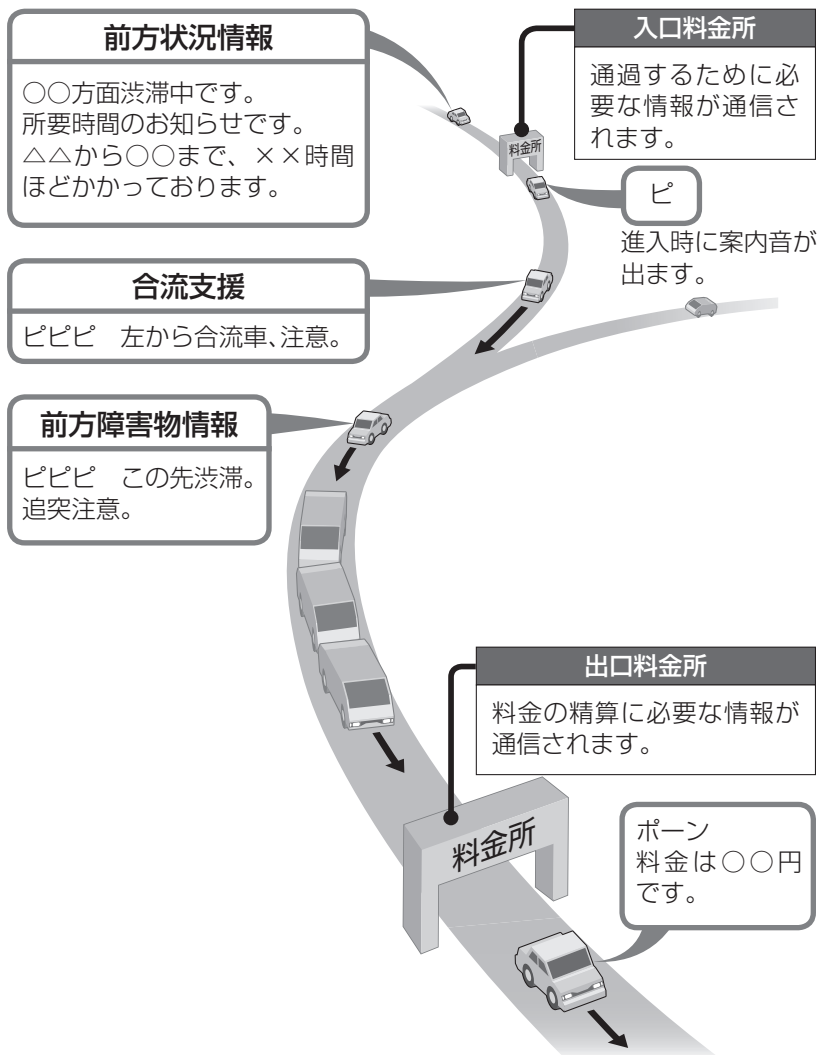
道路交通情報や移動先の気象情報などITSスポットから提供される事前の注意喚起をリアルタイムに受けることができます。

- 前方状況情報
- 合流支援
- 前方障害物情報など

ETC

Electronic Toll Collection Systemの略称で、無線通信を利用した有料道路の料金支払いシステムです。

支払いが自動で行われるので、料金所でも車を停めることなく、スムーズな通行が可能になります。



使用開始

DSRC利用